

一般社団法人山口県医師会平成30年度第16回理事会

10月31日 午後7時～8時43分

河村会長、林・今村両副会長、加藤専務理事、萬・藤本・沖中・中村・清水・前川各常任理事、白澤・山下・伊藤・吉水・郷良・河村・長谷川各理事、藤野・篠原・岡田各監事

協議事項

1 第14回医療関係団体新年互礼会について

平成31年1月5日（土）にホテルニュータナカにおいて開催する、標記互礼会の次第等について協議を行った。

2 「山口県感染症予防計画」及び「山口県結核予防対策行動指針」の改正案に関する意見照会について

山口県においては、平成28年4月に「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」、平成29年3月に「感染症の予防の総合的な推進を図るための基本的な指針」、平成28年11月に「結核に関する特定感染症予防指針」が改正されたことから、「山口県感染症予防計画」「山口県結核予防対策行動指針」を改正することになり、改正案に対する本会の意見が求められた。主な改正内容の概要を説明し、次回理事会で再協議することが決定した。

3 骨吸収抑制薬関連顎骨壊死予防に関する連携について

昨今、骨吸収抑制薬投与患者の顎骨壊死症例が増加し、医師と歯科医師の連携が課題となることから、山口県歯科医師会では、その対策として「骨吸収抑制薬投与中」のシールを作成し「おくすり手帳」に貼付することとした。同シールに「山口県医師会」の名称を掲載することについて申入れがあり、了承することとした。（山口県、山口県歯科医師会及び山口県薬剤師会の名称も掲載される。）

人事事項

1 山口大学医学部医学科カリキュラム委員会の委員について

加藤専務理事を推薦することが決定した。

2 山口大学医学部医学科教育プログラム評価委員会の委員について

加藤専務理事を推薦することが決定した。

報告事項

1 山口県社会福祉協議会第1回地域福祉推進委員会（10月9日）

「第5次福祉の輪づくり運動推進県域活動計画（平成27～31年度）」について協議を行った。（今村）

2 山口大学：COC+事業に係る外部評価委員会（10月11日）

COC+（「地(知)の拠点大学による地域創生推進事業」）の平成29年度実績に関する評価を行った。（今村）

3 郡市医師会介護保険担当理事・ケアマネ・訪問看護師との合同協議会（10月18日）

第六次やまぐち高齢者プラン、介護保険制度の施行状況等について協議し、山口県介護支援専門員協会及び山口県訪問看護ステーション協議会の活動報告、中国四国医師会連合第2分科会（介護保険関係）の報告等を行った。（清水）

4 第2回禁煙推進委員会（10月18日）

平成31年2月3日に開催予定の「結核臨床研修会」において、結核とたばこについての講演の実施、禁煙教育スライドの改訂、禁煙フォーラム（公開講座）の開催について協議を行った。（藤本）

5 医事案件調査専門委員会（10月18日）

診療所1件の事案について審議を行った。（林）

6 山口県国民健康保険運営協議会（10月18日）

本県の国民健康保険の概況、山口県国民健康保険運営方針に基づく取組の状況等について協議を行った。（沖中）

7 薬事功労者・献血運動推進協力者表彰式（10月18日）

薬事功労者山口県知事表彰5名、献血運動推進協力者表彰20団体の表彰式が行われ、山口県献血推進協議会長として、8団体に献血推進協議会長感謝状の贈呈を行った。

（河村会長）

8 労災診療費算定実務研修会（10月18日）

労災診療費の請求もれ等を防止し、適正かつ効率的な請求を期することを目的に、本会与（公財）労災保険情報センターの共催により、山口市で開催された。（萬）

9 日医第1回母子保健検討委員会（10月18日）

平成30年度母子保健講習会等今年度事業について協議後、会長諮問「次世代を見据えた母子保健の充実強化に向けて（妊産婦健診の在り方、乳幼児健診の標準化等）」についてフリートーキングを行った。（今村）

10 第1回山口県死因究明等推進協議会（10月19日）

会長の選任後、全国の死因究明等推進協議会の状況報告、各団体からの取組状況及び課題等の報告を行った。（中村）

11 第 27 回山口県西部医学会 (10 月 20 日)

一般演題 13 題、九州大学大学院医学研究院循環器外科学の塩瀬 明 教授の特別講演「九州大学病院心臓血管外科の取り組み－弁膜症に対する最新心臓外科治療－」が行われた。
(河村会長)

12 児童虐待の発生予防等に関する研修会 (10 月 21 日)

山口県産婦人科医会と共催で開催し、周南市の田中病院 田中泰雅 院長による「産婦人科で遭遇する育児困難例 新生児特別養子縁組について」、大分県周産期医療協議会の岩永成晃 専門部会長による「大分県における周産期メンタルヘルス体制の整備事業『大分トライアル』－妊産婦のメンタルヘルスケア 産科・行政・精神科の連携－」の 2 講演を行った。参加者は、医師、助産師・看護師等医療関係者及び行政等 46 名であった。(藤野)

13 元日本医師会常任理事 野中 博 先生旭日中綬章受章祝賀会 (10 月 21 日)

平成 30 年春の標記叙勲を受章されたことから祝賀会が開催され、出席した。(河村会長)

14 第 22 回中国地方社会保険医療協議会総会 (10 月 22 日)

会長選挙及び委員等の承認後、保険医療機関及び保険薬局の指定の取消、保険薬剤師の登録の取消について協議を行った。(河村会長)

15 第 1 回山口県医療的ケア児支援地域協議会 (10 月 22 日)

国及び山口県の医療的ケア児支援の現状と課題等の報告後、今後の取り組みについて協議を行った。(前川)

16 中国地方社会保険医療協議会山口部会 (10 月 24 日)

医科では、新規 3 件 (新規 1 件、交代 1 件、組織変更 1 件) が承認された。(河村会長)

17 有床診療所部会第 2 回役員会・総会 (10 月 25 日)

役員会では、第 31 回全国有床診療所連絡協議会「山口大会」の報告及び同日開催の総会の議事進行について協議した。また、総会では、平成 29 年度事業報告及び平成 30 年度事業計画 (案) について審議した。(伊藤)

18 顧問・裁定委員合同懇談会 (10 月 25 日)

医師会活動の近況を報告し、意見交換を行った。(加藤)

19 個別指導「病院」(10 月 25 日)

病院 1 機関について実施され立ち会った。(郷良)

20 第 1 回山口県要保護児童対策地域協議会・代表者会議 (10 月 25 日)

会長及び副会長の選出後、山口県の要保護児童対策の現状と取り組み、「児童虐待防止対策の強化に向けた緊急総合対策」の内容及び山口県の取り組みについて報告が行われ、意見交

換を行った。(河村)

21 第1回山口県准看護師試験委員会(10月25日)

昨年度の試験実施状況の報告後、平成30年度の准看護師試験の実施(案)等について協議を行った。(沖中)

22 医師事務作業補助者研修会(10月27日)

中国四国厚生局山口事務所保険指導医/社会保険診療報酬支払基金山口支部医療顧問の小野弘子先生による講演「保険診療の理解のために～医師事務作業補助者の役割～」を行った。参加者120名。(中村)

23 第49回全国学校保健・学校医大会(10月27日)

「子どもは国の宝。次代を担う子どもたちの健やかな成長を願って～学校医の果たす社会的意義～」をメインテーマに鹿児島県医師会の担当で開催された。午前は、からだところ(1)～(3)、耳鼻咽喉科、眼科の5つの分科会、午後は、開会式と表彰式が行われ、長年にわたり九州ブロックで学校保健活動に貢献した学校医8名、養護教諭8名、学校関係栄養士8名に対する表彰が行われた。その後「次代を担う子どもたちの健やかな成長・発達のために～考えよう学校医の果たす役割～」をテーマとしたシンポジウム、歴史家・作家の加来耕三氏による特別講演「明治維新を成し遂げた薩摩の教育」が行われた。

(今村、藤本、河村)

24 第49回全国学校保健・学校医大会都道府県医師会連絡会議(10月27日)

大会運営等の協議及び次期担当県を埼玉県医師会とすることが決定した。また、鹿児島県医師会より日医に対する「学校医宣言」の制定に向けた提案、文部科学省より学校保健の最新情勢について報告が行われた。(藤本)

25 eレジフェア2018福岡(10月28日)

本県からは、11病院と山口県医師臨床研修推進センターが出展を行い、訪問学生は延べ316名(うち、山口大学生35.8%)であった。(中村)

26 山口県医療審議会医療法人部会(10月29日)

医療法人の設立認可4件、解散認可1件について審議し承認された。また、医療法人設立登記等完了状況について報告が行われた。(河村会長)

27 会員の入退会異動

入会5件、退会2件、異動10件。(10月31日現在会員数:1号1,276名、2号878名、3号452名、合計2,606名)

医師国保理事会 第13回

協議事項

1 第17回「学びながらのウォーキング大会」について

11月23日（金・祝）に下関市彦島で開催する標記ウォーキング大会について、役員の業務分担を決定した。

報告事項

1 第56回全国医師国民健康保険組合連合会代表者会について（10月19日）

佐賀県医師国保組合の担当で佐賀市において開催。平成29年度事業及び決算報告、監事の選任等について協議、承認された。また、国庫補助率削減を早急に見直すこと等を採択し要望することが決定した。（河村理事長）

2 全国医師国民健康保険組合連合会第56回全体協議会について（10月19日）

代表者会の報告及び全医連国保問題検討委員会の篠原 彰 委員長から、同委員会の中間報告が行われた。その後、「近代医学の形成と佐賀藩」（佐賀大学地域学歴史文化研究センター 青木歳幸 特命教授）、「暮らしを彩る佐賀の焼き物」（佐賀県立九州陶磁文化館 鈴田由紀夫 館長）の講演が行われた。（清水）